

商工
観光

おけと勝山温泉ゆっゆ、施設の充実

商工関係では、空き店舗の改装及び既存の店舗改装事業を720万円計上し、過疎化による商店街の空洞化を防ぐとともに、商工業の活性化を図ります。

- ・置戸町街路灯設置事業 80万円
- ・置戸町美しい商店街奨励事業 100万円
- ・置戸町未来の起業事業 620万円

観光関係では、リニューアルオープン後2年が経過する町内唯一の温泉施設「おけと勝山温泉ゆっゆ」に指定管理委託料930万円、コテージの備品に81万円、屋外テレビアンテナ設置工事として246万円を計上しました。町民はもとより町外からも多くの方々に足を運んでもらえる憩いの場所となるよう施設の充実に努めます。

南ヶ丘公園焼肉棟の老朽化に伴う改修費用として1,240万円を計上しました。常設している焼肉コンロは利用頻度が多く、衛生面からも安心して利用してもらえるように整備します。

道橋
路梁

予防的修繕で安全なまちへ

土木関係では、町道新設工事に2,600万円を計上したほか、橋梁の老朽化対策のため平成24年度に策定した長寿命化修繕計画に基づき拓友橋などの予防的な修繕を行うために1億円を計上しました。冬の積雪対策である流雪溝は、共用開始から19年が経過し制御システムの老朽化に伴いシステム更新を行います。冬期の安全安心な暮らしを確保するため、町が管理する区間分として1,300万円を計上しました。

町営住宅関係では、若松第7団地の解体工事に2,600万円、川向団地外壁等改修工事に3,710万円、単身者住宅換気設備整備に200万円を計上し、入居者の住環境の向上を図ります。

防 災

防災用車両購入、広報機能の充実

防災関係では、災害に関する広報機能の充実のため、防災用車両購入に515万円、車載用放送備品に49万円を計上しました。

消防関係では、施設の老朽化に伴い、消防庁舎事務所の屋根改修工事に1,600万円を計上しました。

学 校
教 育

置高支援、スクールバス更新

学校教育関係では、置戸高校が少子化などの影響により受験者数の確保が厳しい状況にあることから、通学生に対する各種支援や福祉科のPR活動を継続して行うため1,300万円を計上しました。

スクールバス更新に1,350万円を計上し、各地区から通学する児童生徒に対し、きめ細やかな通学支援体制の維持を図ります。

社 会
教 育

境野公民館外構工事

公民館関係では、旧境野公民館の解体及び外構工事費用として6,550万円を計上しました。

中央公民館の外構改修工事に1,005万円を計上し、町民の方々の生涯学習など集まる場の拠点施設としての機能が発揮できる施設の維持に努めます。

- ・ファミリースポーツセンター備品整備事業
(ミニバスケットボール用の移動ゴール購入) 160万円
- ・図書館開架スペース採光窓改修工事 260万円

介 護
サ ー ビ ス

特養ホーム特殊浴槽更新

介護サービス特別会計では、特別養護老人ホームの特殊浴槽の老朽化に伴い更新する費用として、1,100万円を計上しました。

簡 易
水 道

簡易水道再編推進事業

簡易水道特別会計では、簡易水道再編推進事業が最終年を迎え、送水ポンプ布設工事及び各戸給水管布設工事を合わせて1億9,000万円を計上しました。

下 水 道

非常用発電機購入

町道まちなか通り線延伸に伴う排水管布設工事のため800万円を計上しました。災害時の下水道施設における電源確保として非常用発電機の購入に500万円を計上しました。北海道胆振東部地震の影響により、町内全域が長時間にわたり停電となったことを教訓に、できる限りの対策を講じ、町民のライフライン確保に努めます。